

リーディングスキルの認知度

「福島市立小・中学校現職教育研究主題一覧」というものがあります。各学校の研究主題を見比べてみます。「リーディングスキル」「読解力」などのワードが入っている学校を探します。昨年度の中学校では、福島第四中学校と野田中学校の2校だけでした。今年度は4校に増えています。小学校も含めて以下に紹介します。

《福島第四小学校》

確かな学力を育む「わかる」授業づくり
～リーディングスキルの視点を生かした授業改善～

《瀬上小学校》

「わかる」「できる」「生かす」
～リーディングスキルを高めることでせのうえの児童を育てる指導の工夫～

《荒井小学校》

主体的に学び、自分の思いや考えを表現できる児童の育成
～読解力を高める指導を通して～

《立子山小学校》

わかる・できる・説明できる児童の育成
～リーディングスキルの視点に基づく学習指導～

《飯坂小学校》

ともに学び合い、高め合う授業の創造
～「読み解く力」の育成を目指して～

《湯野小学校》

「よめる・つかえる力」を身につけ、どの子も学びに向かえる授業

《野田小学校》

思考力・表現力を身に付けた子どもの育成
～読解力を意識した授業の実践を通して～

【福島第四中学校】

未来をたくましく生き抜く生徒を育む指導はどうあるべきか
～「読解力」を基盤とした「対話力」の向上を通して～
各教科の学びにつながる「読解力」の分析と育成（1・2年次）
「読解力」の定着を基盤とした「対話力」の育成（3年次）

【信陵中学校】

主体的に学び続ける生徒の育成
～リーディングスキルの視点に基づく授業改善を通して～

【野田中学校】

一人も取り残さない「わかる」授業システムの構築
～リーディングスキル・自力解決・振り返りを通して～

【飯野中学校】

学びに向かう力を育む読解力を高める学習活動の工夫
～学びを深める工夫～

福島市では、3年間ですべての小・中学校でリーディングスキルテスト（RST）を実施することになっています。その影響もあるのかもしれませんが、福島市教委の研究指定校になっているのは、野田小学校（2年目）と湯野小学校（1年目）だけです。にもかかわらず、研究テーマとして取り上げる学校が増えているのは、それだけリーディングスキルの認知度が上がってきている証だと考えられます。各学校が目指しているのは、リーディングスキルの視点からの授業改善です。それは本校も同じです。